

市政を問う!

15議員が登壇 (一般質問)

JR「内牧駅」の駅名改称について



松永 勲

の温度が低く、湯量も少ないと利用客から聞いた。早急に改修すべきと思うが。

企画振興課長 構造上多客対応ができません。また、シャワーの出しっぱなし、施設の老朽化等の問題もあります。今後ヒートポンプの導入を計画しているので、その時の全面改修で対応したいと思います。かけ湯の遮断壁については検討したいと思います。

他に「新型インフルエンザ対策について」質問がありました。

松永

内牧駅は、駅名と地区が異なることから、旅行者にとつてわかりづらく戸惑う場面が多い。旅行者にもっとわかりやすく、観光地にふさわしい駅名にしたらどうか。天候予報で毎日放送している阿蘇乙姫と、内牧温泉を融合した新しい駅名に改称したほうが良いと思う。関係地域、団体等との話し合いの場を是非開設していただきたい。

渡辺企画振興課長

乙姫地区、内牧地区の方々、関係団体(旅館組合、商工会、観光協会)等との合意形成が大前提になることから、窓口の開設については、經濟部を含む行政内部の調整と、乙姫区の陳情に対する考え方を関係団体等に打診していく必要があります。その中でどのような枠組みになるかを検討していきたいと思えます。

阿蘇の湯の改称について

松永

多客期に洗い場のシャワー



内牧駅

株式会社ASOワークネットの事業について



竹本 幹生

しており、代表取締役は市長である。一般市民においても市が運営しているとの認識が非常に高い。なぜ一般質問の対象とできないのか。

総務課長 株式会社として運営されているので、会社の個別の内容に関して答えることはできません。毎年、6月の定例会で経営状況の報告を行いますので、その時に質疑をいただきたいと思います。

竹本 ASOワークネット（労働者派遣業務）の運営方針は、「阿蘇市地域振興公社職員の雇用安定を図り、地元の雇用機会の創造を促進する」とあり、21年度は市の指定管理者事業に応募し、6事業所の業務を受けている。会社の今後の方向性を問う。

佐藤総務課長 阿蘇市に居住する方々の雇用の場を拡大することを目標にして、業務の拡大を図っています。また、阿蘇市から業務委託を受けて、民間会社のノウハウを最大限に活用し、合理化・経費削減に取り組みことを理事会で決定しています。

竹本 現在、国においても政治不信が非常に高まっており、「すべてをオープンにしない、勝手に決めてやっている。」などの国民の声が聞かれる。一般質問で社員の給与体系と採用のあり方について質問したかったが、一企業としてその質問には答弁出来ない旨を事前に回答された。この会社においては、市が全額出資



(株)ASOワークネットの事務所（内牧）

医療費の「窓口負担」の減免制度を利用しやすくすること



川端 忠義

の医療機関等に掲示していただくようお願いします。11月の医師会と歯科医師会の合同会議で説明します。
川端 新型インフルエンザの発生が熊本市に次いで阿蘇は多いが、感染した市民が重症化しないように、国保の資格証明書世帯（医療費10割負担）に、短期保険証を緊急に交付してはどうか。
市長 市民部でいろいろ聞き取りをして実態を調査し、報告等を聞きながら判断していきます。

川端 いま日本では、労働者の年間収入2百万円以下が1千万人を超えて、国民の貧困化が進んでいる。また、阿蘇中央病院の医療費の未納額がここ3年間で5百万円を超えている。阿蘇市は生活困窮者への医療費の減免制度を適用すべきではないか。

城健康福祉課長 阿蘇市の減免制度は、災害や失業、事業の休廃止等により著しく収入が減少した方を対象にしています。すべての低所得者を対象にすることは、今のところ考えておりません。

川端 医療費の減免制度がよく実施されている市町村は、低所得者も条件にしている。本市でも今後検討され、医療機関へ制度の周知を図ったり、病院の窓口あたりにポスターを貼ったりして制度や手続きの仕方を知らせ、市民が活用しやすいようにすべきではないのか。

健康福祉課長 リーフレット（1枚刷りの印刷物）を作成し、阿蘇市

阿蘇市の国民健康保険税滞納と短期保険証・資格証明書交付状況

区分	世帯数	滞納世帯数	短期被保険者証交付世帯数	被保険者資格証明書交付世帯数
H20.6.1 現在	5,026	553	368	134
H21.6.1 現在	4,998	611 (滞納率 12.2%)	343 (交付率 56.1%)	109 (交付率 17.8%)

(市民部健康福祉課調べ)